



山本さん(以下㊸) マイペースに仕事ができるところ。上司から「あ、あして、こうして」と指示がなく、艤装課の中で自分のセクションを任されているところが働きやすいな。池田さん(以下㊹) それ、よくわかる。設計部も同じように作業を進めているよね。横田さん(以下㊺) ものづくりが好きだから、三浦造船所みたいに

— 今後、こういう仕事をしたい —
㊸ 今は5歳年上の先輩と配管艤装の作業を半々で分けているけれど、全ての作業を一人でできるようにになりたい。
㊹ 僕も先輩のサポートを受けながら、2つの船台を行ったり来たりしているから、一隻を任せてもらえるような感じがほしい。そのためにはもっと船の勉強をしなきゃな。
㊺ 入社して2年がたつて、流れは大体つかめてきました。2年目からは

— ロボットが活躍する現場 —
設備投資にも力を入れており、3年前には本社工場にロボットを導入しました。7人を要していた工程が2人とロボットのみの作業できるようになり、品質も高まりました。今後も積極的に生産性の向上を図っていきます。

小粋な TOPICS

スタッフいちおし佐伯スポット 空の公園



米水津と蒲江を結ぶ豊後くろしおラインにある「空の公園」。160mの高さから豊後水道を見渡すことができ、晴れた日には四国の山々まで見ることが出来ます。

横田翔平さん(26) 入社4年/設計部 船殻設計課

積極的に業務に携わっていききたいですね。

㊸ 工程管理を任されているから、それに沿って作業を終えるようにしていきたいんだ。効率化を進めて、セクションのみんなと取組んでいこう。

— 三浦造船所とは —
国内・国外向けに、貨物船をはじめとする多種多様な船舶を建造している会社です。市内に3か所の工場があり、本社員と協力会社の皆さんと力を合わせて、安全・環境・省エネに配慮した「MURARAブランド」を造り続けています。

山本達哉さん(34) 入社5年/造船部 艤装課 主任

いろいろな船の建造に携われるとうれしいよ。同じタイプの船でも、お客様によっては雰囲気が違う。船の中の構造を考えると、とても面白いよ。

廣瀬駿輔さん(19) 入社2年/造船部 検査課

池田竜之介さん(29) 入社6年/設計部 甲板艤装設計課

設計・現場のどちらも一人前になるには時間がかかります。ベテランから若手に熟練の技を引き継ぎつつ、人材の層を厚くしているところです。現在、九州には船舶の勉強ができる大学は2校しかなく、専

横田翔平さん(26) 入社4年/設計部 船殻設計課

門知識を持った人材の採用が難しくなっています。工学系を修めた若者が、入社後に船について学ぶケースが増えています。

横田翔平さん(26) 入社4年/設計部 船殻設計課

設備投資にも力を入れており、3年前には本社工場にロボットを導入しました。7人を要していた工程が2人とロボットのみの作業できるようになり、品質も高まりました。今後も積極的に生産性の向上を図っていきます。

— 会社のことが好き —
壮大なスケールで圧倒 造船の舞台裏に迫る

廣瀬駿輔さん(19) 入社2年/造船部 検査課

山本達哉さん(34) 入社5年/造船部 艤装課 主任

イキナサキ
ヒトと企業 VOL.03

佐伯発、元気な企業と働く人々をご紹介します。
3回目は、今年11月に創業60周年を迎える三浦造船所。
ベテランから若手の職人へ、技術の継承が進んでいます。



株式会社 三浦造船所

住所: 佐伯市大字鶴望4900番地
電話: 22-2033
FAX: 22-0301
URL: <http://www.miurazosen.jp/>

代表者: 三浦 唯秀
設立年月: 昭和39年10月
資本金: 1億円
売上高: 130億円
従業員数: 50人

熟練の技がキラリと光る設計と現場

門知識を持った人材の採用が難しくなっています。工学系を修めた若者が、入社後に船について学ぶケースが増えています。

— ロボットが活躍する現場 —

設備投資にも力を入れており、3年前には本社工場にロボットを導入しました。7人を要していた工程が2人とロボットのみの作業できるようになり、品質も高まりました。今後も積極的に生産性の向上を図っていきます。

